

EU Indicators

欧州経済指標コメント：12月ドイツ製造業受注

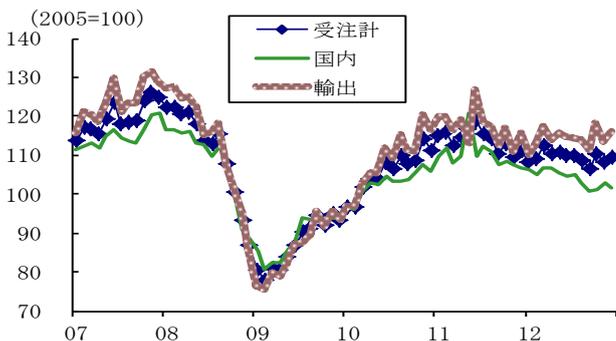
発表日：2013年2月7日(木)

～ハードデータで初の回復を確認～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

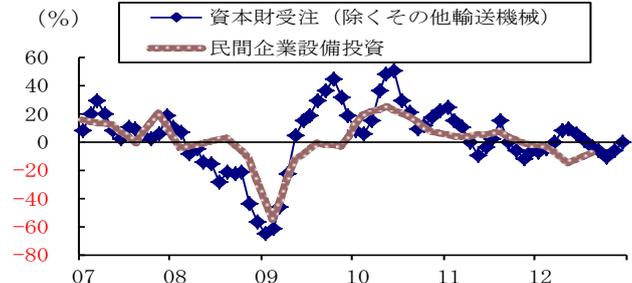
- ・ 昨年12月のドイツの製造業新規受注は前月比+0.8%と増加に転じた。内外受注の内訳は、国内受注が同▲1.2%と減少した一方、輸出受注が同+2.4%と持ち直した。財種別には、中間財が減少（同▲3.6%）した一方、資本財（同+3.6%）と消費財（同+1.7%）がともに反発した。業種別には、一般機械（同+10.9%）、金属（同+4.6%）、その他金属（同+17.8%）が回復を牽引。但し、輸出向けのその他金属が同+41.8%と急増しており、これは一過性の要因による上振れの可能性がある。
- ・ 設備投資に1四半期程度の先行性がある資本財受注（変動の大きい大型輸送機械を除く）は前月比+3.3%と反発。10-12月期平均では前期比▲0.1%と微減にとどまるが、7-9月期の大幅な落ち込み（同▲1.7%）から持ち直しており、4-6月期以降の設備投資の回復が示唆される。
- ・ 既にIfo企業景況感指数やPMI指数などマインド指標全般に景気底打ちの兆しが広がっている。今回の製造業受注の持ち直しはハードデータで初の回復を確認するもので、輸出回復を起点にドイツ景気が持ち直しに転じることを示唆する内容。但し、LTROの早期返済開始や信用不安に対する過度な不安心理の後退からユーロ高が進行している。急速な通貨高進行で輸出回復に冷や水を浴びせることにならないかには注意が必要だ。

■ ドイツ：製造業新規受注（季調値）



出所：ドイツ連邦統計局

■ ドイツ：資本財受注と企業設備投資



注：資本財受注は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率。
 企業設備投資は前期比年率寄与度。

出所：ドイツ連邦統計局

■ ドイツの製造業受注（季節調整値、実質、前期<月>比、%）

	2012				2012											
	1Q	2Q	3Q	4Q	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
製造業受注計	-1.1	0.4	-1.9	1.0	0.3	-0.8	0.0	-1.1	-2.2	3.9	-1.8	0.8				
資本財	0.0	0.1	0.3	3.7	-0.3	-0.2	-0.3	-2.4	-0.7	4.2	-3.0	3.6				
資本財（除くその他輸送機械）	0.0	1.3	-1.7	-0.1	-1.3	1.1	0.0	-4.0	2.1	-1.7	0.7	3.3				
中間財	-0.5	-0.5	-1.9	-0.3	0.4	-1.9	0.4	0.4	-4.4	3.6	0.3	-3.6				
消費財	-1.1	1.3	0.1	-0.5	2.8	-0.2	0.0	-0.2	-1.5	1.4	-2.0	1.7				
耐久消費財	1.2	-2.2	1.9	-9.9	-0.2	-1.3	2.2	3.3	-4.5	-8.3	-0.2	1.3				
非耐久消費財	-1.9	2.5	-0.5	3.0	4.0	0.0	-0.7	-1.4	-0.4	4.9	-2.6	1.8				
国内受注計	-1.4	-0.5	-2.6	-0.8	-1.3	-0.9	0.5	-2.1	-1.9	0.6	1.5	-1.2				
輸出受注計	-0.9	1.1	-1.3	2.4	1.5	-0.8	-0.3	-0.3	-2.4	6.4	-4.2	2.4				

出所：ドイツ連邦統計局

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。